

随泉寺寺報

平成 26 年 (2014 年) 12 月号 第 532 号

TEL 082-892-0217 <http://www.zuisenji.com>

浄土真宗本願寺派 高峯山随泉寺

報恩講法要

講師 呉 明円寺住職 竹田 嘉円師

講題 『笑顔でいこう』

■浄土真宗では、親鸞聖人の命日にその遺徳を偲んで営む仏事を「報恩講」といい、阿弥陀如来さまのご恩と親鸞聖人のご恩を偲び、感謝させていただき最も大切な行事です。本願寺では毎年1月9日より16日まで七昼夜の法要が勤められます。広島院をはじめ一の寺院やご門徒の家庭では、とりこして、日時を早めて年内に営む慣例がありますので、報恩講のことを「おとりこし」ともいいます。この報恩講の名称は、本願寺第3代宗主覚如上人が永仁2年(1294)の親鸞聖人33回忌法要の折、聖人の遺徳を讃嘆するご文を『報恩講式』と名づけられたことに始まります。真宗門徒にとって最も大切な行事でありますので、各家庭でも、できれば家族そろって報恩講をお勤めいたしましょう。

まずお仏壇のお掃除をして、仏具はお磨きをいたします。前卓には打ち敷きをかけ、できれば五具足にします。そして季節のお花をお供えし、お供物は、菓子、物を一對づつお供えします。またおろうソクは出来れば、朱蠟【赤いろうソク】を使用してください。信は莊嚴より起こるといわれています。大切にお迎えする心が大事です。

12月の法座予定

- 12月 2日 …………… 本部役員会 忘年会
- 12月 14日 …………… 掃除 平原西
- 12月 15日朝席午前10時より …… 報恩講法要 おとき
- 12月 15日昼席午後1時より …… 報恩講法要
- 12月 31日午後11時より …… 除夜会 引き続き 鐘つき 元旦会
- 1月 6日午後5時より …… 門信徒会本部役員会

☆ 安芸北組 報恩講三寺参り

今年も、安芸教区・安芸北組 23ヶ寺では、『報恩講三寺参り』を開催することとなりました。23ヶ寺のうち、好きな三ヶ寺の報恩講法座にお参り下さい。参拝記念のスタンプを押しますので、三ヶ寺分たまったら、素敵な記念品と交換させていただきます。この機会に皆さんもいろいろなお寺の雰囲気を楽しんでみませんか？

『報恩講三ヶ寺参り』の参加の仕方

- ①お手次のお寺で『報恩講三ヶ寺参りスタンプ帳』をもらいます。
- ②3ヶ寺の報恩講に参詣し、帳場でスタンプをもらいます。
- ③3ヶ寺分たまったら、事務局まで郵送してください。記念品を贈呈します。

お問い合わせは

安芸郡熊野町中溝4丁目16-5

TEL 082-854-0277 安芸北組 伝道部 事務局 西昭寺



☆ 除夜の鐘つき 12月31日午後11時～

今年も例年のごとく除夜会に引き続き、除夜の鐘つきを行います。

過ぎた1年を振り返って感謝の気持ちをあらわす、大晦日に勤める法要を、『除夜会(じょやえ)』といいます。随泉寺では、毎年12月31日の午後11時から本堂で「正信偈」のお勤めをしたあと、11時30分から本堂前の鐘撞き堂で、参詣下さった方に「除夜の鐘」を撞いて頂いております。

☆御礼

11月16日【日】に本堂の裏山の竹やぶや雑木林の伐採をしていただきました。業者の方にお問い合わせすると、ずいぶん経費がかかるということでしたが、本部役員や有志の方が早朝よりお昼まで活動していただきました。切った竹や、雑木は地域にもって帰って処分していただきました。ずいぶん裏山がすっきりして、これで新しい年を迎えることができます。残った竹の始末は有志の方が、何日もかけて始末していただきました。本当に有難うございました。



